

「JIAM2005」 国際アパレルマシショ-報告レポート

2005年5月18日(火)~21日(土)の4日間、大阪中ふ頭のINTEX大阪で「JIAM2005」国際アパレルマシショ-が開催された。世界3大アパレル・マシショ-の一つとして入場者も世界から集まり、展示面積7万㎡に239社が出展、4日間の来場者数は、前回のJIAM2002と比べて約5,000名多い39,786人となった。

We are CS Professionals
Creating the next VALUE
~ 新たな価値創造に向けて ~

当社(JUKI株)は上記テーマで、出展社中最大の面積1,080平方メートルのブースに、100機種を展示。コーナー別ではJUKIマネジメントサポートコーナー、カスタマーサポートコーナー、ニット用、インナーウェア用、シャツ・ブラウス用、紳士・婦人アウター用、ジーンズ用、厚物用、家庭用・職業用マシコーナーを設け、総合力をアピールした。

最新鋭機種コーナーではさまざまな素材や工程、仕様に対応した機能や、ドライヘッドやダイレクトドライブなどの最新技術を紹介。

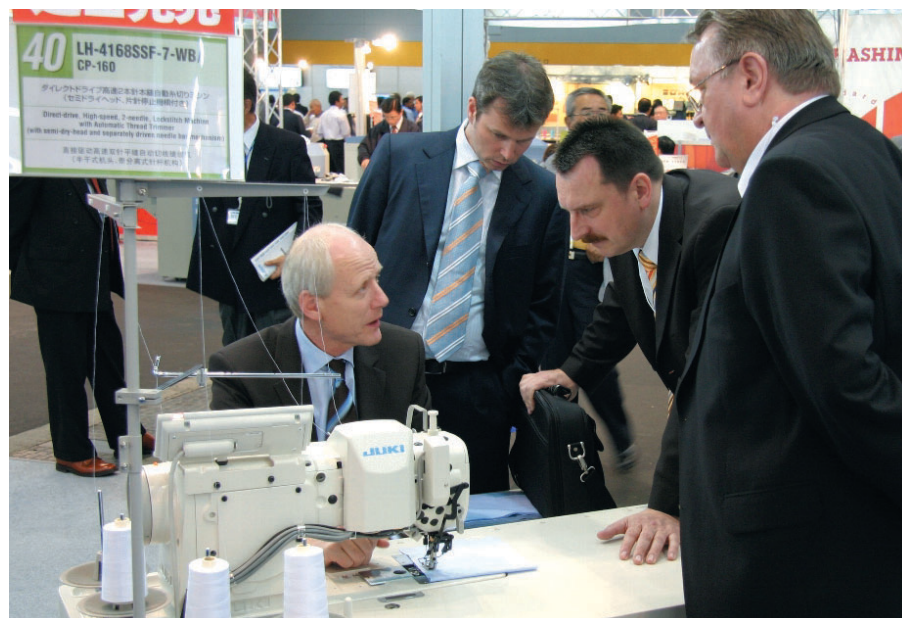
JUKIマネジメントサポートコーナーではお客様の製品の品質、コスト、納

期といった数々の問題を解決する手段として、マシを通じた縫製工場のマネジメント・ツール、「ジューキ・マネジメント・サポート・システム」を紹介。

カスタマーサポートコーナーでは、工場診断、プラント設計サービス、生産管理者の養成、アタッチメント技術

の支援、機械のアフターサービス、アパレル生産情報提供サービス等、顧客満足のための活動を紹介し、多くの来場者が足を止めて見学された。

JUKIは今後3年間、Customized Solution・Creative Sewing・Customer Smileの3つのCS(Customer Satisfaction)を軸にサービスを展開する。



JUKI(株)縫製研究所が主催するアパレル生産工場のためのセミナー

第187回マネジメントセミナー
期日：7月26日(火) - 29日(金) (3泊4日)
会場：JUKI大田原株式会社 那須研修センター(栃木県大田原市北金丸1863)
参加費：1名 73,500円(税込み)(宿泊費、食事代、テキスト、教材費を含みます。)

第10回アタッチメント技術研修基礎コース
期日：11月14日(月) - 18日(金) (4泊5日 月曜については宿泊のみ)
会場：JUKI大田原株式会社 那須研修センター(同左)
参加費：1名 94,500円(税込み)(宿泊費、食事代、テキスト、教材費を含みます。)

海外拠点便り

ヨルダン

ラマダンが生産増の障害に

イラク戦争中、多くの国の報道陣が、世界中に戦争の状況を発信するための拠点にしていたのはアンマンだが、このアンマンがヨルダン・ハシュミット王国の首都である。

ヨルダンは日本の約1/4の国土に1/20の人口(540万人)という小さな国で、国民の多くはイスラム教スンニ派のアラブ穏健派である。

イスラエル、イラク、サウジアラビア、シリアと隣接し、イラク戦争やパレスチナ問題など、中東で紛争があるたびにヨルダンの名が出るので、「危険な国」「テロリズム」といった悪いイメージを持たれることも多い。しかし、政治的には安定しており、イスラエルとの和平協定後は、世界遺産のペトラ遺跡や塩分濃度が高く体が浮いてしまうことで有名な死海などを訪れる観光客は年々増加している。

素朴で親しみやすい国民性と親切で紳士的な人々も、ヨルダンの魅力である。ここを訪れた旅行者からは「中東で最も旅行しやすい国」と評判である。

「中東の国」と聞くと、経済を石油で賄っている印象があるが、ヨルダンは非産油国であり国内にめばしい外貨獲得手段がないため経済構造は脆弱である。近年、

WTO加盟や、アメリカ、シリア、クウェートなどの自由貿易協定(FTA)締結と、外貨導入と自由貿易の促進を積極的に行い、経済改革を進めている。戦争前はヨルダンの輸出の24%がイラク向けであり、イラクから石油輸入を優遇されていた。イラクが戦争状態に入ってから、ヨルダン経済は大打撃を被った。最近では関税を優遇される経済特区(フリーゾーン)を創設し、雇用の確保を条件に海外の企業誘致を積極的に行っている。

私もフリーゾーンにあるスリランカ資本の企業の一つを以前訪問したことがある。生産アイテムはジーンズであった。工場稼働開始から3ヶ月経つが目標生産量の6割しかできない。原因の1つは「ラマダン(断食月)」である。

太陽の出ているうちは食事をとることができないイスラム教徒は、ラマダンの時期(陰暦の9月だが毎年10日ほど早まる)は2時頃になるとお腹が減って座り込んでしまい、4時には帰宅する。生産量UPの秘訣はやはり「食事」を取ることか? 改善策は...ラマダンが終わってからの生産に期待するしかない。がんばれヨルダン!!

(縫製研究所 臺秀一)



編集後記

産学連携(共同)は古くからのテーマで、特にここ2、3年はアパレル業界でも新聞紙上をにぎわしています。しかしながら、専門的な研究と学生の教育を担っている学校の立場と実務的なメリットを求め企業との連携が具体的な成果を生み出すには困難な面があることも事実です。継続的な連携の中で相互のメリットが生まれることが期待されます。

久しぶりの「WAVE」はニシザワテキスタイルと田代縫製が都内で新たに工場をはじめたレポートです。新たな動きにご注目ください。(知)



JUKIマガジン 2005年 VOL.224
http://www.jukiinfo.com/jm/

<通算224号> 2005年6月30日発行
発行：JUKI株式会社

http://www.juki.co.jp
企画：JUKIマガジン編集部
〒182-8655
東京都調布市国領町8-2-1
TEL. (03) 3480-8500
FAX. (03) 3480-7650

編集：生産技術情報センター
デザイン：志岐デザイン事務所

JUKI販売株式会社
各拠点/カスタムズセンター

本社〒182-0016 東京都調布市佐須町1-6-4
Tel(0424)99-9816 Fax(0424)99-9825
東北CC〒023-0023 岩手県水沢市八反町 81-1
Tel(0197)25-2725 Fax(0197)25-2790
関東CC〒182-0016 東京都調布市佐須町1-6-4 2F
Tel(0424)80-4641 Fax(0424)80-4656
中部CC〒452-0961 愛知県西春日井郡春日町
大字落合字宮重町521
Tel(052)400-1234 Fax(052)400-9216
北陸CC〒920-0027 石川県金沢市駅西新町3-4-25
BM-111
Tel(076)224-8805 Fax(076)224-8806
近畿CC〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-17-18
Tel(06)6339-7124 Fax(06)6339-7136
中国CC〒720-2419 広島県福山市加茂町上加茂290-1
Tel(084)972-3880 Fax(084)972-2380
四国CC〒794-0804 愛媛県今治市祇園町2-3-52
Tel(084)972-3880 Fax(0898)25-0334
山陰CC 〒683-0804 鳥取県米子市米原 4-5-31
Tel(0859)33-8611 Fax(0859)34-1432
九州CC〒839-0811 福岡県久留米市山川神代1-8-22
Tel(0942)44-1835 Fax(0942)44-9729